



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

東

上場会社名 GreenBee株式会社

上場取引所

コード番号 3913

URL <https://www.greenbee.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 岩本 定則

問合せ先責任者（役職名） コーポレートコントロ
ール本部 副部長（氏名） 鳴海 雅元（TEL） 03-6262-8660

半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	408	5.8	63	599.8	61	187.3	66	181.9
2024年12月期中間期	386	0.1	9	—	21	591.9	23	—

（注）包括利益 2025年12月期中間期 59百万円（ 39.4％） 2024年12月期中間期 42百万円（ —％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	28.26	—
2024年12月期中間期	10.37	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期中間期	1,368	1,256	91.8
2024年12月期	1,304	1,191	91.3

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 1,256百万円 2024年12月期 1,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	960	19.0	111	117.8	109	80.6	108	69.5	46.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社、除外 - 社
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	2,348,521株	2024年12月期	2,348,521株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	7,471株	2024年12月期	16,471株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	2,336,550株	2024年12月期中間期	2,257,501株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大が見られる一方で、地政学的リスクの高まりや米国の政権交代による影響、円安傾向に伴う物価上昇などにより、依然として先行きが不透明な状況が続いております。当社に関連する分野ではAI、IoT、ビッグデータなどを活用して既存システムからの脱却や、新たなビジネスモデルの創出（DX:デジタルトランスフォーメーション）、気候変動や環境破壊の抑制を目指す再生可能エネルギーの導入（GX:グリーントランスフォーメーション）が急速に進んでおり、当社にとって非常に良好な状況が続いております。

このような状況下において、当社は、「テクノロジーで持続可能な未来を築く会社」というコーポレートミッションの下、「GXサービス事業」、「DXサービス事業」、「テクノロジーライセンス事業」を重要領域として事業を展開しております。

当社グループの事業領域の概要は、下表のようになっております。

事業領域	GXサービス事業	DXサービス事業	テクノロジーライセンス事業
事業内容	お客様の脱炭素化に向けた取り組みに貢献するサービスをワンストップで提供する事業	継続性と収益性の高いサブスク特化型事業	競争力の高い自社テクノロジーIPをライセンスする事業
顧客	再生可能エネルギーを導入する企業等	通信事業者・コンシューマー向けサービス事業者等	デジタル家電メーカー、パソコンメーカー等
主要製品・サービス等	・ EMS（エネルギーマネージメントシステム） ・ 太陽光蓄電池システム - スマートデータロガー - 蓄電池 - 太陽光発電モジュール - EV充電器	・ クラウドデータバックアップサービス - GreenBee Cloud Backup ・ モバイルアプリ脆弱性診断サービス - RiskFinder	・ 4K/8Kプレミアムコンテンツ再生 - Valution - TrueBD ・ 組込みブラウザ - tourbillon ・ デバイス連携アプリケーション - GreenBee Data Transfer - GreenBee Screen Mirroring ・ AIメイクアップアプリ - GreenBee Beauty Camera

「GXサービス事業」領域においては、当社の資本業務提携先で、太陽光発電所開発の最大手である株式会社ウエストホールディングス（以下、ウエスト社）と、ウエスト社向けDXシステムの開発に引き続き従事しております。また法人向け蓄電池システム関連の商談についても継続して進めております。

「DXサービス事業」領域においては、5月19日にアイ・ティー・エックス株式会社との戦略的パートナーシップを締結し、「GreenBee Cloud Backup」技術を基盤とした新サービスとなる「まるっと保存くん」の販売を開始しました。「まるっと保存くん」を含めたクラウド型データバックアップサービス「GreenBee Cloud Backup」の2025年6月末時点での有償サブスクリプション契約者数は209,000人に到達し、2025年6月の月間リカーリング収益は2024年12月比で1.88倍と好調に推移しております。

「テクノロジーライセンス事業」領域においては、デバイス連携アプリケーションやAIを活用する製品等、市場性と収益性の高いライセンス製品を引き続き積極的に市場投入しております。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高408百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益63百万円（前年同期比599.8%増）、経常利益61百万円（前年同期比187.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益66百万円（前年同期比181.9%増）となりました。

(単位：百万円未満切捨て)

	前々中間 連結会計期間	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	増減
売上高	385	386	408	22
営業利益又は営業損失(△)	△7	9	63	54
経常利益	3	21	61	40
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1	23	66	42

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 流動資産

当中間連結会計期間末の流動資産は1,289百万円であり、前連結会計年度末と比べ60百万円増加しました。これは、現預金が137百万円増加した一方で、売掛金が54百万円、原材料及び貯蔵品が19百万円減少したことなどによるものであります。

(単位：百万円未満切捨て)

	前々連結会計年 度末	前連結会計年度末	当中間連結会計期 間末	増減
現金及び預金	781	932	1,069	137
売掛金	215	196	142	△54
仕掛品	1	5	9	4
原材料及び貯蔵品	116	64	45	△19

② 固定資産

当中間連結会計期間末の固定資産は79百万円であり、前連結会計年度末と比べ3百万円増加しました。

③ 流動負債

当中間連結会計期間末の流動負債は101百万円であり、前連結会計年度末と比べ0百万円減少しました。

④ 固定負債

当中間連結会計期間末の固定負債は10百万円であり、前連結会計年度末と比べ0百万円減少しました。

⑤ 純資産

当中間連結会計期間末における純資産は1,256百万円であり、前連結会計年度末と比べ65百万円増加しました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益66百万円を計上、自己株式の処分により自己株式が16百万円減少(純資産は増加)および資本剰余金が10百万円減少、為替換算調整勘定が6百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期通期の連結業績予想を下記のとおり、修正しております。

(単位：百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	960	75	75	77	33円14銭
今回修正予想(B)	960	111	109	108	46円42銭
増減額(B)-(A)	0	35	33	30	—
増減率(%)	+0.0	+46.5	+44.3	+40.0	—
(ご参考)前期実績	806	50	60	63	27円88銭

当中間連結会計期間の連結売上高は408百万円となり、前年同期比で5.8%の増収となりました。

DXサービス事業におきましては、「GreenBee Cloud Backup」が、積極的な営業活動により計画を上回るペースで拡大しており、第3四半期以降も引き続き順調に推移して今期末の新規契約者数とそれに伴う収益は当初予想を大幅に超える見込みです。

テクノロジーライセンス事業では、前年同期比で減収となったものの、高収益製品への事業構造転換ならびに効率的な人員再配置が想定以上の成果を上げており、営業利益の改善に貢献しています。

GXサービス事業においては、一部商談の遅延により今期末の売上見込みに下振れの可能性があります。

これらにより、2025年12月期通期連結業績予想は、売上高を960百万円（従来予想から+0.0%増）、営業利益を35百万円増加の111百万円（同46.5%増）、経常利益を33百万円増加の109百万円（同44.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益を30百万円増加の108百万円（同40.0%増）に前回予想よりそれぞれ上方修正いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	932,347	1,069,409
売掛金	196,597	142,159
仕掛品	5,652	9,966
原材料及び貯蔵品	64,108	45,060
その他	30,780	22,959
流動資産合計	1,229,486	1,289,555
固定資産		
有形固定資産	13,199	10,296
無形固定資産		
ソフトウェア	445	1,928
その他	1,374	1,130
無形固定資産合計	1,819	3,058
投資その他の資産		
投資有価証券	13,500	13,500
繰延税金資産	18,757	25,358
敷金及び保証金	20,059	18,793
その他	8,012	8,000
投資その他の資産合計	60,329	65,651
固定資産合計	75,348	79,005
資産合計	1,304,834	1,368,560

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,172	11,150
未払法人税等	1,060	2,158
前受収益	5,499	12,388
賞与引当金	2,856	5,455
事業所閉鎖損失引当金	2,555	-
その他	73,951	70,239
流動負債合計	102,094	101,392
固定負債		
資産除去債務	5,586	4,621
繰延税金負債	6,096	6,296
固定負債合計	11,683	10,917
負債合計	113,777	112,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	1,241,960	1,231,223
利益剰余金	△76,127	△10,093
自己株式	△29,860	△13,543
株主資本合計	1,145,972	1,217,586
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	4	-
為替換算調整勘定	45,080	38,663
その他の包括利益累計額合計	45,084	38,663
純資産合計	1,191,057	1,256,250
負債純資産合計	1,304,834	1,368,560

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 1 月 1 日 至 2024年 6 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月30日)
売上高	386,134	408,667
売上原価	171,261	155,580
売上総利益	214,872	253,086
販売費及び一般管理費	205,782	189,470
営業利益	9,090	63,616
営業外収益		
受取利息	90	417
助成金収入	139	123
為替差益	12,246	-
その他	5	34
営業外収益合計	12,481	575
営業外費用		
為替差損	-	2,200
その他	-	12
営業外費用合計	-	2,213
経常利益	21,572	61,979
特別利益		
固定資産売却益	42	-
特別利益合計	42	-
特別損失		
固定資産除却損	-	141
為替換算調整勘定取崩損	2,260	-
特別損失合計	2,260	141
税金等調整前中間純利益	19,353	61,837
法人税等	△4,071	△4,196
中間純利益	23,425	66,034
親会社株主に帰属する中間純利益	23,425	66,034

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	23,425	66,034
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	1,821	△4
為替換算調整勘定	17,528	△6,416
その他の包括利益合計	19,350	△6,420
中間包括利益	42,775	59,613
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	42,775	59,613

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	19,353	61,837
減価償却費	3,047	2,579
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,007	2,599
受取利息	△90	△417
為替換算調整勘定取崩損	2,260	-
為替差損益(△は益)	2,043	△2,056
固定資産除却損	-	141
固定資産売却損益(△は益)	△42	-
売上債権の増減額(△は増加)	70,007	54,438
棚卸資産の増減額(△は増加)	25,502	14,733
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,429	△5,021
その他	△4,652	12,404
小計	116,007	141,238
利息の受取額	90	417
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△13,296	3,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,802	145,605
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,434	△529
無形固定資産の取得による支出	-	△1,923
有形固定資産の売却による収入	78	-
敷金及び保証金の回収による収入	-	1,147
敷金及び保証金の差入による支出	△3,174	-
原状回復による支出	-	△1,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,530	△2,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,406	△5,771
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	109,678	137,061
現金及び現金同等物の期首残高	781,347	932,347
現金及び現金同等物の中間期末残高	891,025	1,069,409

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、この変更による中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、この変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは単一セグメントであります。事業といたしましては、テクノロジーライセンス事業、DXサービス事業、GXサービス事業の3事業から構成されており、顧客との契約から生じる収益を分解した情報に関しましては、事業別で開示しております。

各事業の概要は、「1. 当中間決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」を参照ください。

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
顧客との契約から生じる収益	386,134	408,667
テクノロジーライセンス事業	303,082	278,635
DXサービス事業	63,937	119,243
GXサービス事業	19,114	10,788
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	386,134	408,667

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年7月1日開催の取締役会において、会社法165条第3項の規定により読み替えて適用される同法156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

1. 自己株式の取得に係る決議内容

(1) 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

(2) 自己株式取得に係る取締役会決議内容

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| ① 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 20,000株(上限) (発行済株式総数に対する割合0.85%) |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 19,220,000円(上限) |
| ④ 取得日 | 2025年7月2日 |
| ⑤ 取得の方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3) |

2. 自己株式の取得結果

上記決議に基づき、2025年7月2日に当社普通株式16,800株を16,144,800円で取得しました。